

平成24年度 第1回 東海村村長記者会見資料

平成24年6月25日(月) 10:30-11:30

案件一覧

| NO. | 課名 | 案件名 | ページ |
|-----|-------------|---|-------|
| 1 | 政策推進課 | 日本原電(株)への要求について 7月初旬 県央地域首長懇話会 7／17 原子力所在地域首長懇談会 | 2 |
| 2 | 政策推進課 | 災害協定締結自治体との打合せについて | 3 |
| 3 | 財務課 | 村施設への特定規模電気事業者（P P S）の導入について | 4 |
| 4 | まちづくり国際化推進課 | 姉妹都市交流事業 (アメリカ・アイダホフォールズ市への一般訪問団派遣、学生訪問団受入、義援金・太陽光発電機受領) | 5 |
| 5 | 自治推進課 | 平成24年度村政懇談会の開催について | 6 |
| 6 | 原子力安全対策課 | 「東海村除染実施計画」の策定について | 7 |
| 7 | 介護福祉課 | 要援護者の見守り活動に関する協定 (茨城コープ・パルシステム茨城) | 8 |
| 8 | 介護福祉課 | 救急医療情報キットの配布について | 9 |
| 9 | 総務課 | 定例議会（6月）議案について | 10-11 |

日本原電（株）への要求等について

■県央地域首長懇話会

（水戸市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、笠間市、城里町、大洗町、茨城町及び東海村の9市町村）

1 期 日

7月初旬

2 場 所

茨城県市町村会館2階 203号室

3 相手方

常務取締役兼茨城総合事務所長 鹿島 文行 氏

理事兼茨城総合事務所長代理 門谷 光人 氏

■原子力所在地域首長懇談会

（東海村、日立市、ひたちなか市、那珂市、常陸太田市及び水戸市の6市村）

1 期 日

平成24年7月17日（火） 午後3時30分から

2 場 所

日本原子力発電株式会社 東海事務所

3 相手方

常務取締役兼茨城総合事務所長 鹿島 文行 氏

理事兼茨城総合事務所長代理 門谷 光人 氏

災害協定締結自治体との打合せの実施について

総合政策部政策推進課

1 目的

災害時における相互応援に関する協定を締結した三重県菰野町と、定期的な交流を実施し、災害時に的確で円滑な支援が可能となるよう実務的な協議を行う。
さらに、自治体同士ばかりでなく、住民同士の相互理解を深めるため、観光や文化の面から民間レベルでの交流促進を図り、恒常的な交流体制の構築を目指す。

2 実施概要

- (1) 期　　日　　平成24年6月28日（金）～29日（土）
- (2) 場　　所　　三重県菰野町
- (3) 担当課　　消防防災課、経済課、生涯学習課
- (4) 参加人員　各課から1名、合計3名が参加

3 各課打合せ事項

(1) 消防防災課

- ① 協定書記載事項の確認
- ② 災害発生の特徴や傾向
- ③ 災害時の組織体制
- ④ 現地の地形や避難所の配置
- ⑤ 非常時における現地へのアクセス方法
- ⑥ 備蓄物資の種類と数量
- ⑦ 災害時のHP代理掲載 etc.

(2) 経済課

- ① 観光協会相互の交流方法の検討
- ② 鈴鹿山麓かもしかハーフマラソンへの協力
 - ・賞品の提供（乾燥（完走）イモ、焼酎、サツマイモ）
 - ・観光PR用パネルの掲示
 - ・上位入賞者の相互派遣

(3) 生涯学習課

- ① 民話紙芝居を通じた交流
- ② 歴史文化愛好家の交流（大神宮は三重県伊勢神宮の分社、村松虚空蔵尊は三重県朝熊（アサマ）虚空蔵尊、会津の柳津虚空蔵尊と並び日本三大虚空蔵尊と称される）
- ③ 芸術作品等の相互展示

村施設への特定規模電気事業者（P P S）の導入について

1 導入の目的

東京電力の自由化部門における電気料金の値上げに対して、特定規模電気事業者を導入することにより、電気料金の削減を図る。

2 導入対象施設

高圧電力契約を結んでいる33施設のうち、東京電力の新料金と比較して削減が見込める19施設。

| No. | 施設名 |
|-----|------------------|
| 1 | 白方コミュニティセンター |
| 2 | 村松コミュニティセンター |
| 3 | 真崎コミュニティセンター |
| 4 | 石神コミュニティセンター |
| 5 | 舟石川コミュニティセンター |
| 6 | 中丸コミュニティセンター |
| 7 | 百塚保育所 |
| 8 | 東海村総合支援センター（なごみ） |
| 9 | リサイクルプラザとうかい |
| 10 | 阿漕ヶ浦公園 野球場 |
| 11 | 須和間配水場 |
| 12 | 東海中学校 |
| 13 | 東海南中学校 |
| 14 | 舟石川小学校 |
| 15 | 中丸小学校 |
| 16 | 村松小学校 |
| 17 | 東海文化センター |
| 18 | 東海南中学校夜間照明グランド |
| 19 | 東海村立図書館 |

3 導入時期

- 平成24年9月または10月（予定）

4 導入に伴う効果

- 東京電力の新料金との比較で約723万円の削減
(平成22年度の電力使用料をベースに試算)

| |
|--------------------------|
| 問合せ 総務部財務課 管財・検査担当 |
|--------------------------|

村長定例記者会見資料

まちづくり国際化推進課(内線)
1341.1342

姉妹都市交流事業について

1. 一般訪問団派遣

- ・期間：10日間（平成24年6月29日(金)～7月8日(日)）
- ・団員：11名（村上団長(議長)，山田副村長，山原東海村国際センター理事長兼東海村姉妹都市友好協会会長他）
- ・行事：アイダホフォールズ市役所，同市議会表敬訪問，アイダホフォールズ発電所見学，フレンドシップガーデン(姉妹都市盟約締結30周年記念として造成)竣工式及び記念植樹他

2. 学生訪問団受入

- ・期間：11日間（平成24年7月27日(金)～8月6日(月)）
- ・団員：13名（学生11名(13～18歳)，引率2名）
 - ※学生は全泊ホームステイ
- ・行事：東海村役場，同村議会表敬訪問，村内施設・名所見学，中高生との交流他

3. 義捐金・太陽光発電機受領

- ・1981年に姉妹都市の盟約を締結して以降，友好を深め続けていたアイダホフォールズ市の姉妹都市協会とロータリークラブで東日本大震災に対する支援を行うため募金活動を実施
- ・募金を有効に活用するため，国際ロータリー財団の「マッチング・グラント」制度の活用に必要なアイダホフォールズロータリー，東海那珂ロータリークラブによる共同プロジェクトを立ち上げ，制度活用を実施
- ・結果，義捐金と物品による寄付が決定し，義捐金(1,683.67ドル(日本円:136,865円))を本年3月2日に，太陽光発電機6台を6月25日に受領
 - ※6月6日(水)にアイダホフォールズロータリーからバネット・ウィルソンさんが来日し「太陽光発電機受領式」を実施済み

村長定例記者会見資料

総合政策部自治推進課自治推進担当
(内線 1272, 1273)

平成24年度村政懇談会の開催について

一般社団法人東海村自治会連合会と村との共催による「村政懇談会」を下記のとおりで開催いたします。

この村政懇談会は、地区自治会（原則小学校区単位）ごとに開催するものです。

村政運営方針についての説明のほか、住民の方々からの村政に対する質問や提案等を村長はじめ村の執行部が直接お伺いする機会となっております。

記

■ 日程等

| 7月11日 (水) | 真崎コミュニティセンター | 真崎区、舟石川3区、原子力機構荒谷台区 |
|--------------|---------------|--|
| 7月12日 (木) | 中丸コミュニティセンター | 押延区、須和間区、緑ヶ丘区、南台区、舟石川中丸区、フローレスタ須和間区、原子力機構長堀区 |
| 7月13日 (金) | 石神コミュニティセンター | 外宿1区、外宿2区、内宿1区、内宿2区、竹瓦区 |
| 7月18日 (水) | 村松コミュニティセンター | 宿区、照沼区、川根区、原子力機構箕輪区 |
| 7月19日 (木) | 舟石川コミュニティセンター | 舟石川1区、舟石川2区、船場区 |
| 7月20日 (金) | 白方コミュニティセンター | 白方区、豊岡区、岡区、亀下区、百塚区、豊白区、村松北区、原子力機構百塚区 |

■ 開催時間

午後7時から9時まで（概ね2時間）

■ 内容（予定）

- (1) 「東日本大震災の教訓を活かしたまちづくり推進プラン」について
- (2) 「原子力センター構想(仮称)」について
- (3) 地区自治会からの事前質問・要望に関する回答
- (4) 質疑応答 等

「東海村除染実施計画」を策定しました

～阿漕ヶ浦公園など7か所で除染を実施します～

村では、2月下旬から3月にかけて村内の公園、小中学校と幼稚園・保育所、学童クラブ等の放射線量(地上から50cm地点)を測定しました。

その結果、7つの公園で、国の除染基準である平均每時0.23マイクロシーベルトを超えたことから、環境省の除染計画推進員と協議の上、「東海村除染実施計画」を策定しました。

「東海村除染実施計画」の概要

▼目的

この実施計画は、村民の不安を解消し、福島第一原子力発電所の事故前の状態に近づけることを目的としています。

▼目標數值

「平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」の基本方針に従い、追加被ばく線量が年間1ミリシーベルト以下になるこ

とを目指しています。

▼今後の進め方

具体的な除染作業については、必要かつ合理的な範囲となるよう、対象地の詳細な空間線量を測定し、放射線量の高い所を中心に、枝葉の剪定^{きんてい}、低木等の高圧洗浄、散水車や清掃車によるブラッシングのほか、現場保管の際の放射線管理など、公園ごとに適切なメニューを選択しながら、効果の高い効率的な除染方法を決定し、実施していきます。

設施施工對象染除

▼施設一覧()内は平均測定値

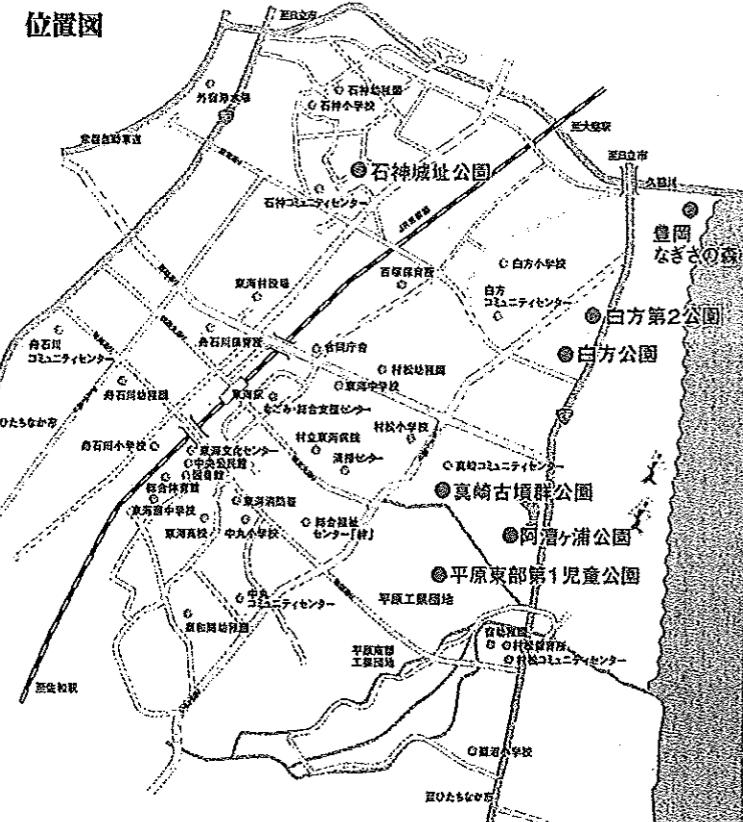
石神城址公園(0.24 μ Sv/h)
 豊岡なぎさの森(0.47 μ Sv/h)
 白方第2公園(0.24 μ Sv/h)
 白方公園(0.30 μ Sv/h)
 真崎古墳群公園(0.63 μ Sv/h)
 阿漕ヶ浦公園(0.28 μ Sv/h)
 平原東部第1児童公園(0.31 μ Sv/h)

「東海村除染実施計画」は原子力安全対策課(役場行政棟5階)で配布しているほか、村公式ホームページにも掲載しています。

▼問い合わせ

原子力安全対策課(☎282-1711
内線1519)

位置図



**いばらきコープ、パルシステム茨城と連携し
要援護者の見守り体制を強化！
「要援護者の見守り活動に関する協定」を締結**

平成24年6月25日
東 海 村

村では、要援護者の見守り体制整備の一貫として、平成24年7月9日(月)にいばらきコープ、パルシステム茨城と「要援護者の見守り活動に関する協定」を締結します。

この協定は、いばらきコープから「誰もが安心して暮らせる地域づくり」に貢献したいとの申し入れと、村が展開する「いつまでも住み慣れた地域で安心して生活できるまちづくり」の目的が一致するものです。同組合の日常の配達業務や個別訪問などにより、郵便物や新聞がたまっているなどの異変があれば、同組合が東海村に連絡するという活動を通じて、双方が連携し速やかな対応を図ります。

現在、村では高齢者等見守りの取り組みとして、民生委員・児童委員による個別訪問、地区社協見守り事業、配食サービス時の安否確認、乳酸飲料配布時の安否確認、緊急通報装置貸与などを行っていますが、地域で活動する団体との新たな連携により、さらに見守り体制を強化します。

1 協定締結

実施日時：平成24年7月9日（火）午前10時から
場 所：東海村視察研修室

2 内 容

要援護者の見守り活動に関する協定

いばらきコープの職員が、配達業務の中で何らかの異変を察知した場合、
東海村地域包括支援センターに連絡し、連携を図るものです。

3 問い合わせ先

東海村福祉部介護福祉課

（担当：東海村地域包括支援センター 電話 029-287-2516）

救急医療情報キットの配布について

村では、ひとり暮らし高齢者世帯等への救急対策として、「救急医療情報キット」を配布しています。「救急医療情報キット」とは、救急及び緊急時に迅速な支援が行えるよう、救急医療活動に必要な氏名、生年月日、かかりつけ医、健康保険、緊急連絡先などの情報を記載したシート「救急医療情報」を専用容器（キット）に入れ、自宅の冷蔵庫に保管し、急病や災害時など万一のときに駆け付けた救急隊が、状況に応じて救急医療に活用するものです。

■配布対象者

東海村内に住所をおく65歳以上のひとり暮らし高齢者

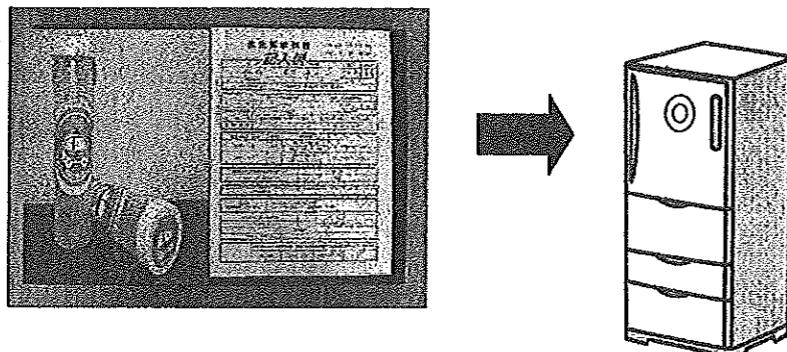
■配布方法

6月～7月の高齢者状況調査時、民生委員・児童委員が配布しています。

■使用・活用方法

- ① 救急医療情報を専用用紙に記入し、薬剤情報提供書などの救急時に必要な情報をまとめてキットに入れ、冷蔵庫に保管します。
- ② 救急医療情報キットのマークシールを玄関ドアの内側に、マグネットを冷蔵庫の見やすい場所に貼り付けます。
- ③ 情報キット内の情報は随時更新し、万一の時に備えます。

冷蔵庫に保管



Q：なんで冷蔵庫？

A：冷蔵庫はどこのお宅にもあり、かけつけた救急隊員がキットを見やすいためです。中に入っているのが分かるように、冷蔵庫の扉にマグネットを貼ります。

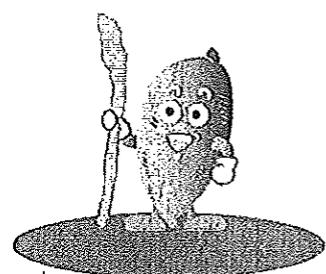
【キットの中に入れるもの】

必ず入れるもの

- ① 救急医療情報（かかりつけ医、持病、緊急連絡先などを記入）
※配布するキットの中に入っています。必ず記入します。

入れておくことが望ましいもの

- ② 写真（本人確認のため）
- ③ 健康保険証の写し（救急時の自己負担軽減のため）
- ④ その他、診察券の写しや薬剤情報提供書の写しなど（救急医療情報の補完のため）
※②～④はご本人様で用意していただくものです。



●問い合わせ先： 村福祉部介護福祉課 高齢支援担当

Tel 029-282-1711 FAX 029-282-8919

平成 24 年第 2 回 東海村議会定期会議出頭議案等一覽表

会期：平成 24 年 6 月 1 日（金）～6 月 15 日（金）

| 番 号 | 提 出 議 案 名 | 提 出 課 名 | 備 考 |
|----------|---|---------|-----|
| 報告第 4 号 | 寄附の受入れについて | 財務課 | |
| 報告第 5 号 | 平成 23 年度東海村一般会計繰越費繰越計算書 | 財務課 | |
| 報告第 6 号 | 平成 23 年度東海村一般会計繰越明許費繰越計算書 | 財務課 | |
| 報告第 7 号 | 平成 23 年度水戸・勝田都市計画事業東海駅西第二土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書 | 財務課 | |
| 報告第 8 号 | 平成 23 年度水戸・勝田都市計画事業東海中央土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書 | 財務課 | |
| 報告第 9 号 | 平成 23 年度水戸・勝田都市計画事業会計継続費繰越計算書 | 財務課 | |
| 報告第 10 号 | 平成 23 年度東海村水道事業会計予算繰越計算書 | 水道課 | |
| 報告第 11 号 | 平成 23 年度東海村水道事業会計予算繰越計算書 | 水道課 | |
| 議案第 40 号 | 東海村自治基本条例 | 自治推進課 | |
| 議案第 41 号 | 東日本大震災の被災者に係る村民税等の減免の特例に関する条例の一部を改正する条例 | 保健年金課 | |

| | | | |
|-----------|--|-------|------|
| 議案第 4 2 号 | 東海村合同宿設置及び管理に関する条例を廃止する条例 | 財務課 | |
| 議案第 4 3 号 | 住民基本台帳法の一部を改正する法律及び出入国管理及び難民認定法及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法の一部を改正する等の法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例 | 総務課 | |
| 議案第 4 4 号 | 平成 24 年度東海村一般会計補正予算（第 2 号） | 財務課 | |
| 議案第 4 5 号 | 財産取得に関し議決を求めることについて | 政策推進課 | |
| 議案第 4 6 号 | 平成 24 年度東海村一般会計補正予算（第 3 号） | 財務課 | 追加議案 |
| 議案第 4 7 号 | 工事請負契約の締結について（第 23-18-103-K-041 号村松川災害復旧工事） | 経済課 | 追加議案 |
| 同意第 2 号 | 東海村固定資産評価員の選任について | 税務課 | 追加議案 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |